

カッティングシートの貼付手順(ドライ貼り)

ドライ貼りとはカッティングシートを貼る際に水を使わずに貼る方法です。水を使わないので短時間に簡単に貼り付けられます。ドンポタイムのステッカーは水貼りは不可です。
カッティングシートは、「転写シート」、「カッティングシート」、「剥離紙」の構成になっています。
スキージーとはヘラの様なもので、定期的にタオルをあてがったものでも代用できます。

①準備

貼り付ける場所の油脂や埃は完全に除去してください。
※特に車の場合はワックスを完全に脱脂して取り除く必要があります。
※油分などが残っていると剥がれの原因などに繋がりますのでご注意ください。
※車に貼る場合は車の鉄板温度が熱い時には貼り付けないことをお勧めします。

②転写シートとカッティングシートを圧着します

まずはカッティングシートと転写シートを、スキージーで擦って圧着しましょう。しっかり圧着していないと、台紙(剥離紙)側にカッティングシートが残りやすくなります。裏面(剥離紙側)からもしっかりと圧着します。裏面からも圧着することで細かい文字なども、しっかりと転写シートに貼り付きやすくなります。

③貼る位置を決めて、マスキングテープなどで仮止めします。



④位置が決まったらシート剥離紙を剥がします。

シートを剥離紙から剥がし転写シートに貼り付けます。勢い良く剥がすと切れたりすることがありますので、焦りは禁物です。必ず、ゆっくりと転写シートに貼りついている事を確認しながら剥がしてください。



⑤フィルムの上から強くこすりつけてシールを圧着させてください。

シートをピンと張ってヨレないように気をつけながら、スキージーでゆっくり圧着しながら貼ってください。この時点ではしっかり圧着しないで大丈夫ですので、シワにならないようにだけ気をつけてください。



⑥転写シートを剥がす前に圧着します

施工面とカッティングシートの中の空気が、完全に抜けるようにスキージーで中央から放射状に圧着してください。この時、一気に力を入れて擦るとシワになりやすいので、まず力を抜いて軽く滑らせて全体的にシワ無く圧着できたら、仕上げにもう一度少し力を入れてしっかりと圧着するようにしてください。

⑦転写シートをゆっくり剥がします。

しっかりと圧着できたら、転写シートとマスキングテープを剥がします。この時も、勢い良く剥がしてしまうと、施工面上手く貼りついていない部分が切れる恐れがありますので、必ずしっかりと貼れているかどうか確認しながらゆっくり剥がしてください。

